

ニライの都市をめぐす



ちやたん町

議会だより

No. 81

2015年9月定例会
発行
2015年11月

砂辺区公民館まつり



砂辺区親子クラブダンス講座

アロハ! 笑顔でクラ

平成26年度 一般会計・特別会計・水道事業会計決算 …… P2～6

平成27年度補正予算 …… P7

請負契約・条例 …… P8

陳情・要請 …… P9

抗議決議・意見書 …… P10

一般質問 **11人が登壇** …… P11～21

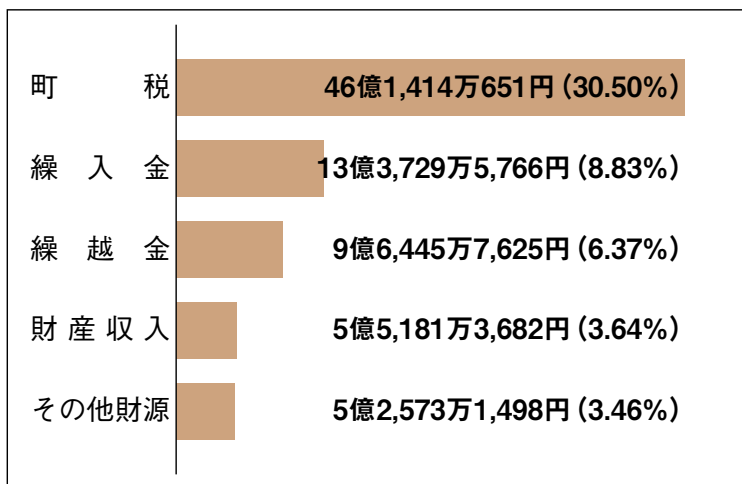
第434回～第437回 臨時・定例会 …… P22～23

私たちの税金

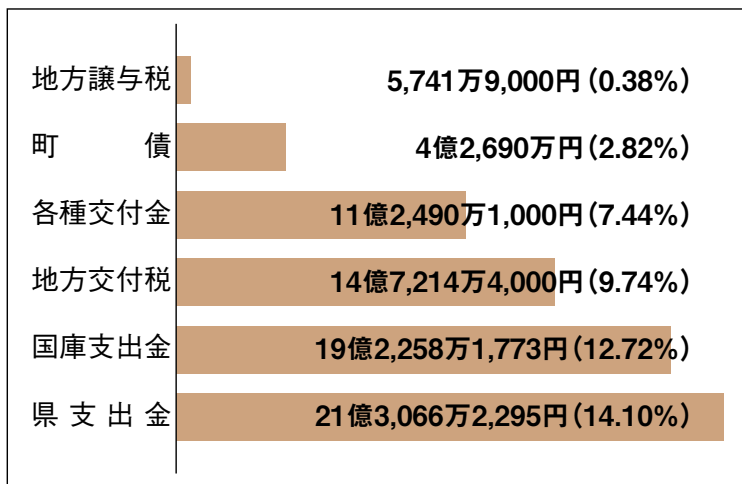
平成26年度
決算
算定

歳入総額 151億2,804万7,290円

自主財源
52.8%



依存財源
47.2%

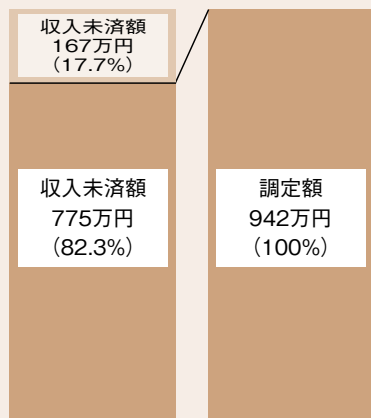


用語の解説

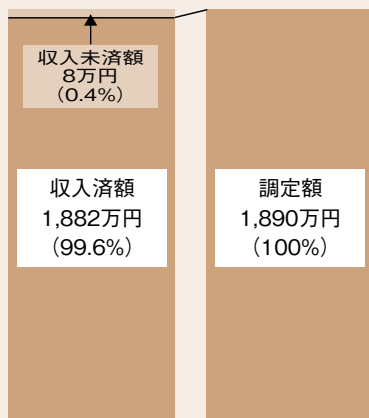
歳入科目

- 町税** 町民がに納める税金
- 繰入金** 基金の取り崩しなどにより繰り入れたお金
- 繰越金** 決算上剰余金が生じた場合、翌年度の財源として繰越しする
- 財産収入** 公有財産のうち行政財産を除いた財産の貸付や運用等による収入
- その他財源** 分担金、負担金、使用料、手数料、寄付金、諸収入
- 地方譲与税** 自動車重量税の一部など、もともと地方税として納めるべきものを国税として徴収し町に譲与されたお金
- 町債** 大きな事業を行うために、国や県及び金融機関から借り入れたお金
- 各種交付金** 地方消費税交付金等、諸々の交付金
- 地方交付税** 所得税など国が徴収した税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金
- 国庫支出金** 地方公共団体が提供する特定の行政サービスに対し国から交付金などの名称で交付される財源
- 県支出金** 町が行う事業に対して県が交付する財源

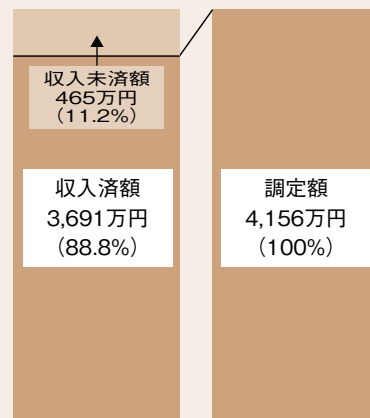
漁港使用料



メディアステーション使用料



町営住宅使用料

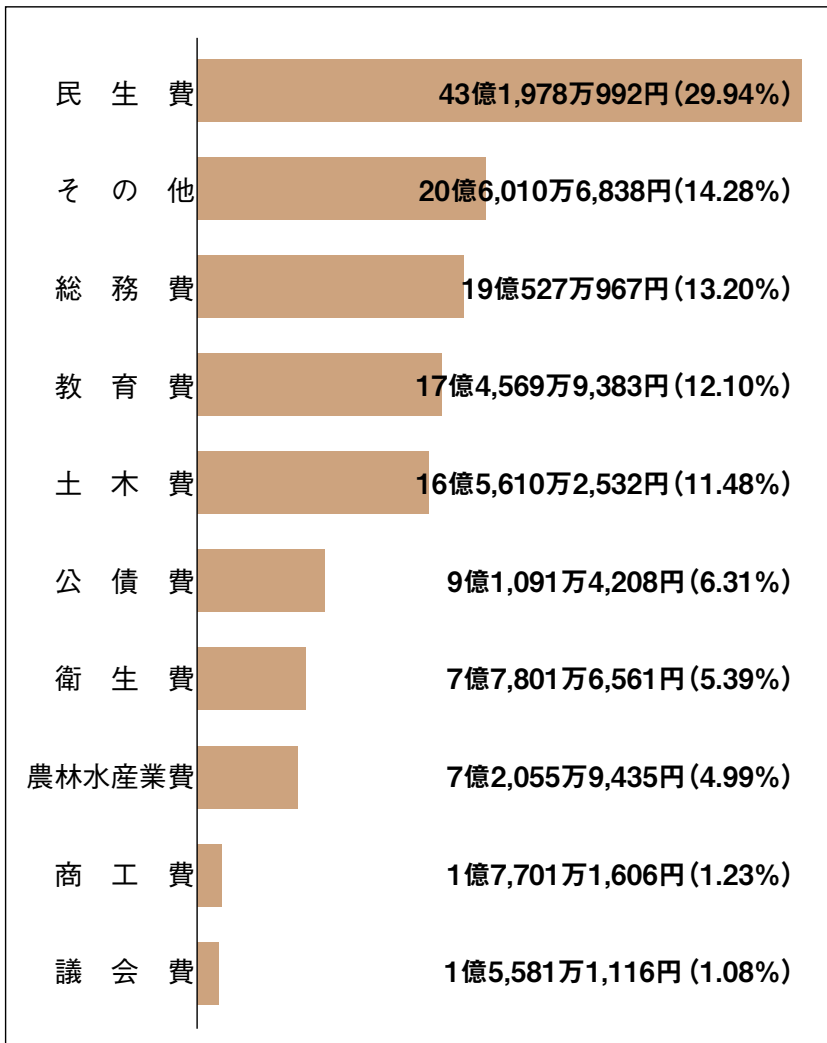


使用料等の決算状況

平成26年度一般会計

どう使われた私

歳出総額 144億2,927万3,638円



用語の解説

歳出科目

民生費 老人福祉や児童福祉、障害者の運営などに使うお金

その他 労働費、消防費、諸支出金など

総務費 交通安全対策、振興計画策定、庁舎の管理などに使うお金

教育費 小中学校や幼稚園の教育環境の整備、生涯学習文化財保護などに使うお金

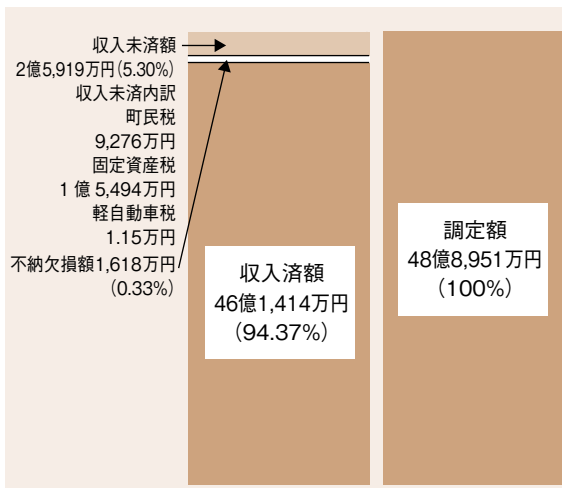
土木費 町道の舗装補修、道路の新設改良、河川の整備、町営住宅建設などに使われるお金

公債費 町が学校を建てたり、道路を造ったりするときに借りたお金を返すためのもの。

衛生費 各種健診や予防接種、ごみやし尿の処理、ごみ減量化推進などに使うお金

農林水産業費 農林水産業の振興、漁港施設の整備などに使うお金

商工費 町内商工業の振興や金融対策、観光振興などに使うお金

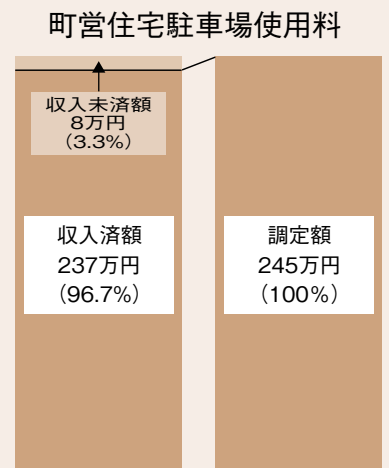


※調定額とは、その年度内に町に入ってくる予定のお金

※収入済額とは、年度内に入ってきたお金

※収入未済額とは、年度内に入ってきていないお金

※不納欠損額とは、すでに調定された歳入で、徴収できないと認定されたもの



決算審査（一般会計）質疑応答（要旨）



納付書の再確認を

問 収入未済額が2億5千919万7千229円は大きいと思う。その理由を伺う

答 近年、収入未済額は大幅に縮減されている。平成26年度決算でも、対前年比で15.9%、4千900万円あまり縮減。

収入未済額の67%が滞納繰越分となっており、現年課税分を優先的に徴収して新たな滞納繰越額を抑制し滞納繰越分については、調査等を徹底して滞納処分、欠損処理して今後も縮減を図る。

問 町税の不納欠損、対前年比で49.3%増の要因を伺う

答 現年課税分の徴収に力を入れており納期内納付の促進と滞納処分を早めに行っていることで徴収率向上につながり、不納欠損額が伸びた理由。



特産品開発 アオサ養殖に期待

問 徴収業務の努力内容を伺う

答 納期内に納付が無い場合、督促状、催促状を送り並行して預金調査を行い納付が無い場合、滞納処分までいく。徴収に関する研修で知識、技能をみがいてタイヤロックとか搜索、公売等、新しい手法を実施している。

問 水産振興対策費の事業内容を伺う

答 生け簀のカマンタ（11匹）餌代等、アオサ養殖水槽（3基）支援、GPSの魚探、浜川漁港維持管理の清掃等、委託料。



活性化が期待されるうみんちゅワーフ

問 基金の有効活用方法について伺う

答 基金の中で、金の出入りが無いと考えられるものをピクアップして1年間の定期預金をしている。約20億円を運用して約650万円の運用資金が拠出されるような形の運用を考えている。

問 商工費、土木費の執行率が悪いが、その理由と事業内容を伺う

答 消費喚起型プレミアム商品券発行、アメリカンビレッジ内の無電柱化事業、桑江17号線の土地購入、宇久殿中央線の設計、砂辺町営住宅工事、桑江伊平区画整理工事費、PLO改修工事等が繰越免許費となっている。

監査委員審査意見報告

審査の着眼点

- 決算計数は正確であるか。
- 予算執行はその目的に沿って適正かつ効果的になされているか。
- 財務に関する事務執行は関係法令に合しているか。
- 財産管理は適正に行われているか等。

審査意見

着眼点に基づき、決算審査を行った結果。予算執行は、その目的に沿って適正に実施されており、各種の事務事業は、初期の成果を収めていると認める。しかし、財政運営上いくつかの課題もあり今後検討を頂きたい。

- ◆ 経常収支比率は、79.9%で、対前年比3.2ポイントの減で一定の努力は何えるが今後とも圧縮することが肝要である。
- ◆ 公債費負担比率は、財政運営上通常15%が警戒ライン。本町は、7.9%で、対前年比0.2ポイントの減となった。今後も引き続き健全な財政運営を望む。
- ◆ 財源確保について、地方交付税は前年度比12.1%の減となっている。歳入は今後も東日本大震災からの復旧、復興への対策により地方交付税等の依存財源の減額が予想される。また、歳出面では、福祉・子育て支援・保健などの経費、施設の老朽化に伴う維持補修費及び防災拠点整備事業・駐留軍用地の返還跡地利用推進事業などの経費の増加が予想される。町の根幹財源である町税の収入未済額を圧縮し、滞納抑制・解消を図るとともに節減・合理化に努め経費抑制図り財源確保に努めることが重要な課題。

平成26年度は

こんな事をやりました!

浜川幼稚園建替事業

新しく4才児クラスも導入。外部工事を待つのみ



2億3,786万3千円

砂辺町営住宅建替事業

27年完成予定の砂辺町営住宅建替事業、C棟21室



8,068万2千円

北谷公園野球場 スコアボード整備事業

映像の取り込みが可能なLED方式を採用
映像も楽しめるスコアボード



1億9,875万2千円

つぼみっ子保育園完成

安心子ども基金活用による認可園整備事業
夜間保育も予定している



1億3,829万2千円

フィッシャリーナ整備事業

漁港及びその周辺地域での漁業と海洋性レクリエーション活動との共存を図る総合施設



5億4,313万8千円

これらの事業は国・県の補助金も活用しています

平成26年度

特別会計・水道事業会計決算

北谷町国民健康保険 特別会計

原案
可決

歳入総額 …………… 41億6,950万5,394円
 歳出総額 …………… 40億594万4,645円
 差引残高 …………… 1億6,356万749円

執行率 96%

平成25年度の決算額と比較すると、
 歳入4.7%の増。歳出4.2%の増。

北谷町後期高齢者 医療特別計

原案
可決

歳入総額 …………… 3億542万9,108円
 歳出総額 …………… 3億146万1,959円
 差引残高 …………… 396万7,149円

執行率 98%

平成25年度と比較すると
 歳入、歳出ともに6.6%の増。

北谷町公共下水道事業特別会計

歳入総額 …………… 8億1,154万545円
 歳出総額 …………… 7億6,571万3,746円
 差引残高 …………… 4,582万6,799円



原案
可決

北谷町水道事業会計（消費税込み）

収益的収入 …………… 9億3,124万7,059円
 収利益支出 …………… 7億9,017万3,183円
 資本的収入 …………… 989万4,440円
 資本的支出 …………… 7,543万5,693円

- ・平成26年度給水人口 28,838人
- ・年間総給水量 3,929,058m³
- ・有収率 93.52%



原案
可決

平成26年度北谷町水道事業剰余金の処分について

- ・当年度未処分利益剰余金 10億4,604万2,617円
- ・当該利益剰余処分額、建設改良積立金に1億3,909万3,440円
- ・資本金 9億694万9,177円を組み入れている。

原案
可決

平成27年度 補正予算

一般会計

原案
可決

補正前の額	151億1,567万6千円
予算総額	9億2,581万円
補正額	160億4,148万6千円

歳入予算：地方交付税の補正、国・県支出金等の補正、繰入金の補正、平成26年度決算に基づく繰越金の補正。
 歳出予算：主に職員の人事異動に伴う人件費、特定駐留軍用地内土地取得事業に係る事業費等の補正。
 平成26年度決算に伴う財政調整基金積立金及びその他の積立金の補正。

国民健康保険特別会計

原案
可決

補正前の額	44億9,368万円
予算総額	2億4,185万4千円
補正額	47億3,553万4千円

歳入予算：国民健康保険税、療養給付費交付金、繰入金の補正。平成26年度決算に基づく繰越金の補正。
 歳出予算：国民健康保険財政調整基金積立金の補正。
 平成26年度に超過交付に伴う財政統制基金積立金及びその他の積立金の補正。

後期高齢者医療特別会計

原案
可決

補正前の額	3億1,255万2千円
予算総額	342万5千円
補正額	3億1,597万7千円

歳入予算：平成26年決算確定による係る繰越金の増額補正。
 歳出予算：平成26年度実績清算に伴う一般会計への繰出。

公共下水道事業特別会計

原案
可決

補正前の額	8億1,511万4千円
予算総額	3,672万4千円
補正額	8億5,183万8千円

歳入予算：地方交付税の補正、国・県支出金等の補正、繰入金の補正、平成26年度決算に基づく繰越金の補正。
 歳出予算：主に職員の人事異動に伴う人件費、特定駐留軍用地内土地取得事業に係る事業費等の補正。
 平成26年度決算に伴う財政調整基金積立金及びその他の積立金の補正。

請負契約・条例

契約の目的 平成27年度桑江伊平地区造成工事(その2)

契約の方法 指名競争入札による契約

契約の金額 5千182万9千200円

契約の相手方 北谷町字浜川48番地
旭建設株式会社

代表取締役社長 翁長 淳

契約の目的 北谷町公共下水道(吉原第4工区)

契約の方法 指名競争入札による契約

契約の金額 8千947万8千円

契約の相手方 北谷町字玉上2-8番地
崎原土建株式会社

代表取締役 崎原 盛光

契約の目的 北谷第二小学校校舎改築工事(電気設備)

契約の方法 指名競争入札による契約

契約の金額 1億9千450万円

契約の相手方 (有)平電設・(株)安謝橋電気・(有)ライフテック

代表取締役社長 平良 巖

契約の目的 北谷第二小学校校舎改築工事(機械設備)

契約の方法 指名競争入札による契約

契約の金額 1億3千838万840円

契約の相手方 (株)海邦・(有)島設備

代表取締役社長 玉城 光子

契約の目的 北谷第二小学校校舎改築工事(建築)1工区

契約の方法 指名競争入札による契約

契約の金額 8億5千104万円

契約の相手方 旭建設(株)・(株)大興建設・(有)アーキテクト

代表者 旭建設(株) 代表取締役 翁長 淳
(株)大興建設 代表取締役 宮里 辰秀
(有)アーキテクト 代表取締役 森東 秋夫

契約の目的 北谷第二小学校校舎改築工事(建築)2工区

契約の方法 指名競争入札による契約

契約の金額 5億7千542万4千円

契約の相手方 (有)豊見里組・(株)オーエスディー・(有)栄野比土建

代表者 (有)豊見里組 代表取締役 豊見里義則
(株)オーエスディー 代表取締役 久高 唯明
(有)栄野比土建 代表取締役 栄野比直輝

人権擁護委員候補者の推薦

提案理由 人権擁護委員の任期満了に伴い、委員候補を新たに推薦するため、議会の意見を求める必要がある。



栗国 哲男氏



瑞慶覧カツ子氏

条例

北谷町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定

提案理由 行政手続きにかける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が公布されたことに伴い、北谷町個人情報保護条例の一部を改正する。

北谷町手数料条例の一部を改正する条例の制定

提案理由 行政手続きにかける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い北谷町手数料条例の一部を改正する必要があることによる。

陳情・要請



県産品の優先使用について（要請）



幼稚園・就学前教育の義務教育化ならびに無償化早期実現を求める陳情

質疑と答弁

Q. 他市町村の臨時職員の再任用や給与は

A. 近隣11市町村のうち4町村が再任用可能。再任不可とする市町村でも本町の1年に対し、2年～5年。北谷町は、年間174万8千700円で7番目（北谷町のみ、年末手当14万7000円込み）。うるま市194万4千円、西原町、恩納村192万円、宜野湾市187万2千円

Q. 「幼少連携」は、幼保一体化を推進する国の施策と反しないか

A. 否定ではなく、認定こども園に移行したとしても、これまでの幼小連携を軸に発展させる形であってほしい旨の要望



「若い人も高齢者も安心してできる年金を求める意見書」採択に関する陳情

「若い人も高齢者も安心してできる年金を求める意見書」採択に関する意見書

1. 年金を毎年下げ続けるマクロ経済スライドを直ちに廃止してください。
2. 安心の老後を保障するため、全額国庫負担の最低保障年金制度を早急に実現してください。
3. 年金の支給開始年齢引き上げ、年金保険料の納付義務期間延長など、さらなる年金改悪はやめてください。
4. 社会保障財源は消費税でなく、大手企業や富裕層に適切な負担を求め、ムダな公共事業や軍事費を減らすことで確保してください。

あて先…内閣総理大臣、厚生労働大臣

討論

反対

マクロ経済スライドは30年間引き下げられるものではないと理解している。年金の財源は消費税によって安定させることが大事であり軽減税率の議論も始まっている。年金引き下げや消費税が増税されたことで生活が苦しいという悲痛な声もあり最低保障年金が必要。大企業優遇、軍事費増加を止め、財源を社会保障に回す努力が必要。安心した老後を暮らすため、格差社会をなくしていくことが重要。

賛成

賛成

反対

違法ではないが、係争中ということもあり他の議会同様、慎重に対応すべき。

賛成

議会独自の活動として大いに住民の声を国政に反映させるといふ点が必要。軽減税率を実施する余裕があるなら10%にあげないで欲しいというのが国民の声である。年金をリスタの高い株式運用に使うのは不安があり、社会保障にきちっと予算を回していくことが大事。



教職員の職場環境の改善や生活維持・向上に関する陳情



高齢者が地域で活躍できる場の拡大に取り組むシルバー人材センターへの支援の要望

質疑と答弁

Q. 地域におけるボランティア活動、事故件数及び安全対策は
A. 1人暮らしの世帯の台風後の伐採、撤去等の主に清掃活動。車両事故や転倒等で昨年約10件。毎朝ミーティングを行っている

Q. 全国的な陳情が行われているのか

A. 全国シルバー人材センターの総会において決定した全国的な陳情

意見

派遣期間の制度を廃止する改正派遣法案については、非正規雇用を増やし、派遣労働法を改悪するもので賛成できない

抗議決議・意見書

自衛隊機事故の抜本的再発防止と那覇空港の民間専用化を求める意見書

6月3日、那覇空港にて離陸滑走中の民間航空機の前を航空自衛隊所属のCH47J輸送ヘリが管制官からの確認ミスにより横切り急遽、離陸を中止する事故が起きた。観光立県として好調だが、那覇空港の運用は限界に来ていて自衛隊機の混在は安全性を損ね、県民、観光客にも不安を与え、観光振興からも看過できない。抜本的な再発防止策を講じ、民間航空機と使用者の安全確保のために同空港の民間専用化を早期に実現することを強く要請する。

嘉手納基地へのF-16戦闘機の暫定配備に抗議し、即時撤去を求める抗議決議・意見書

1. 外来機飛来を禁止し、暫定配備を中止すること。
2. 全ての基地の機能強化をしないこと。
3. 騒音防止協定を遵守すること。
4. 日米地位協定を抜本的に改定すること。

米軍人・軍属による道路交通法違反事件に対する抗議決議・意見書

1. リバティー制度の緩和措置を撤回し、規制の強化、夜間外出禁止令を発令すること。
2. 日米地位協定を抜本的に改定すること。
3. 米軍人・軍属の綱紀粛正の徹底をすること。
4. 事件の再発防止と具体的な解決策を日米両政府で早期作成・公表し、実施すること。

米陸軍特殊作戦用MH60ヘリコプター墜落事故に対する抗議決議・意見書

1. 事故原因の究明・対策がなされるまで、MH60ヘリコプター及び同型機の飛行を全面停止すること。
2. 米軍の演習・訓練を即時中止し、事故の再発防止と具体的な

3. 解決策を日米両政府で作成し、早期公表を行うこと。

日米地位協定を抜本的に改定すること。
基地対策特別委員会にて可決された抗議決議及び意見書のあて先は、抗議決議が米国及び関連米軍機関。意見書が衆参両議院議長はじめ日本政府関係機関となっている。

民主主義の根幹である表現の自由、報道の自由を否定する暴論に激しい怒りを込め、発言の撤回と謝罪を求める抗議決議

討論

反対 個人名を出して抗議決議をするというのは、議会の意図から大きく外れている。

賛成

地主の苦悩や県民共有の課題にも気付かずに、意識的に曲解し喧伝する姿勢や自民党国会議員から報道に対する圧力発言が相次いだ事は、国民代表としての職責等を鑑みて看過出来ない。言論、表現、報道の自由は民主主義の根幹をなすものであり、マスメディアが権力を監視、検証して批判することは当然の責務。

反対

発言、議案提出、執行部からの審議、付託、議決というのが本来の原則。付託を省略した形は疑問。

賛成

先に委員会付託しないでよいと決議により議会の意思が表されている。臨時会の議案が委員会付託されたことは殆どなく、これがこれまでの北谷町議会の流れである。民主主義の根幹である表現・報道の自由を否定する発言の撤回と謝罪を求めている個人攻撃ではない。

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣



おおはま
大浜 ヤス子 議員

Q 町政35周年事業を問う

A 町政施行35周年記念式典及び祝賀会を10月7日に開催する予定

町政35周年事業について問う

事業内容は

【答】 式典においては、5年に一度の町民表彰、北谷町イメージキャラクター募集事業などを実施。



北谷町町制施行35周年記念式典

平和教育の推進について問う

【問】 工夫した平和教育に取り組む計画をしているが、進捗状況について伺う

【答】 本町においては、平和祈念祭において「戦争と平和に

子どもの居場所づくりについて問う

【問】 東部地域にも子どもたちの居場所づくりの設置が急務だと思われるが見解を伺う

【答】 東部地域の公園には、桃園公園、桃原西公園、及びあしびな公園にバスケットリングが設置されている。スケートボード場については、砂辺馬場公園の利用状況等も考慮した上で、東部地域への設置について調査、検討していきたい。

行政懇談会について問う

【問】 宮城公園と港公園の東屋設置について伺う

【答】 平成28年度末までに設置したい。

【問】 宮城公園のすべり台改修について伺う

【答】 現在修繕方法について使

用資材も含め調整を行っているところ。今月中の補修工事契約を予定している。

【問】 犬・猫の飼育管理について、早急な対応が望まれるが見解を伺う

【答】 今後、地域自治会等と連携してパトロール等を行い、さらに、力を入れて取り組んでいきたい。

北谷町観光プロモーション事業について問う

【問】 北谷町イメージキャラクターの公募の現状について伺う

【答】 応募総数は246作品。選考委員会にて作品を絞り込



最終選考に残った10作品

み、今後、町内在住者、町内へ在勤又は在学されている方々の投票により最優秀作品を選定する予定。

【問】 観光客誘客推進事業の進捗状況について伺う

【答】 北谷町観光情報センターでの観光案内業務を主軸とし、来訪する国内外観光客への利便性の提供と本町の観光情報の発信を行っている。

防災訓練について問う

【問】 介助訓練を行政が地域と連携を図りながら実施する考えはないか伺う

【答】 嘉手納基地への避難訓練において、福祉部署および社会福祉協議会等と調整を行ないながら、介助が必要な方への避難訓練も併せて実施できればと考えている。

【問】 避難時のトイレの対策について伺う

【答】 これまで避難場所として指定された施設等のトイレを利用している。

Q 手続きのスケジュールを伺う

A 住居表示の導入にあたって、地域住民の理解と協力が必要。まず住民説明会を開催



めどるま はじめ
目取眞 肇 議員

住居表示変更について

問 条例（案）の作成と実施時期を伺う

答 住民説明会後、住居表示に関する条例の整備を行う予定。

問 現況は地域によって異なるが課題を伺う

答 枝地番が多くある地域及び大字が入り組んでいることに加え、街区道路が少ない地域において作業の困難が予想される。

問 区域区分と表示変更の優先順位を伺う

答 早急に整備が必要であり効果が期待される吉原地域から作業を進めていきたい。

商工観光について伺う

問 ハワイ視察の検証と今後の取り組みを伺う

答 ハワイのように、「アロハ」といった、その土地の空気感のある気持ちにさせるような町にしていく事が重要。観光協会では、9月5日から10月10日までの毎週土曜日、観覧車広場前にて、ハワイアンフラの公演やバス事業者による

定期観光バスの就航等について関係者との調整・提案等を行っている。



笑顔でおもてなしハワイアンフラ

問 プレミアム付商品券の影響を伺う

答 発行総数1万5千冊、発行額1億8千万円分。20%というプレミアム分の「お得感」もあり、早期に完売になったものと考えている。

子どもを取り巻く環境について伺う

問 本町での児童虐待の実態を伺う

答 児童虐待の相談件数は、平成26年度は19名9世帯。

問 大阪での事件は容疑者特定に「防犯カメラ」が効果を発揮した。本町での公園を含めた主要箇所を設置を行なえないか

答 設置の必要性、設置場所及びプライバシーへの配慮などを総合的に勘案し、設置に向けて検討していきたい。



安心安全な町づくりへ防犯カメラ

問 本町での1人親世帯、所得を伺う

答 本町のひとり親世帯数

は、母子世帯が926世帯、父子世帯が103世帯の合計1千29世帯。所得については、市町村ごとの統計はありません。

問 「子どもの貧困」に関して、教育支援、生活支援、就学支援制度等の支援策を伺う

答 本町において、これまで年齢の拡大、保育料の国基準からの軽減、認可外保育施設利用者負担の軽減、放課後児童クラブづくり親家庭等利用支援事業など、保護者の経済的負担を軽減し、子育て支援施策の充実に努めているところ。

教育委員会の主な施策として、経済的な理由により、小・中学生に就学が困難な要保護、準要保護児童生徒の保護者に対し、学用品費、学校給食費、修学旅行費などにかかる費用を援助している。



なかむら しげかず
中村 重一 議員

Q 町の行政懇談会で地域から意見、切実な要望等が出されたと思うが

A 総務部、建設経済部、住民福祉部についての要望が上がった

町の行政懇談会について問う

問 町民の声をどのように生かして行く計画であるか

答 必要な調査を行ない、総合的かつ計画的に取り組みべき要望等については、今後早期に対応出来るよう努めていく。



要望があふれる地域行政懇談会

地方教育行政について問う

問 「大綱」等の取組状況、策定にあたり、町民や関係者の意見を反映させていく考えはあるか

答 大綱案につきましては、第5次北谷町総合計画に基づ

き作成された内容となっていることから、町民皆様の意見が反映されたものと考えている。

問 全国学力学習状況調査が公表された。学力向上対策はどのように行われているか

答 北谷ニライツ子実践9項目を設定しており、これを基軸としながら、各学校の特色ある取組を尊重しつつ、学力向上の推進に取り組んでいる。

問 本町では教職員の職務負担軽減についてどのような対策を考えているか伺う

答 毎週水曜日をノー残業デーと位置づけて定時退勤、週複数回の職員朝会の廃止と終礼の位置づけ、週1回のノー部活デーの実施、校務分掌や各種委員会の整理・縮小等を通して学校職員の職務負担軽減に取り組んでいる。

学校給食センター整備について問う

問 学校給食センター建替事業の進捗状況について伺う

答 平成25年度に基本構想報告書をまとめ、平成26年度は基本計画報告書をまとめたところ。今後は基本設計に着手

する予定。

問 米飯や、食器改善についてどのように考えているか伺う

答 米飯の提供のあり方については、建設費用はもとより維持管理費の低減について検討。米飯の提供を外部委託する方向で進めている。

食器改善については、構成はトレイと食器3点構成。食器の組み合わせについては栄養士、調理員の意見や運営委員の意見を参考に集約を図る。

嘉手納基地の騒音問題について問う

問 騒音被害の実態掌握のために、映像の提供を防衛局に求める考えはないか

答 沖縄防衛局へ映像提供の可否について照会したところ、「映像の提供は差し控えたい」との回答があった。



問 町独自のライブカメラ設置の考えはないか

答 今後、その設置の必要性に関し、三連協において調査研究を行いたい。

戦跡保存指定等の取り組みについて伺う

問 戦跡として砂辺のクマヤীগマ、白比川沿いの特攻艇秘匿壕跡があげられている。条例等の整備を含め戦跡保存に取り組んでいく計画はないか

答 今後、教育委員会と連携し北谷町文化財保護条例等において戦跡保存を進めていきたい。



草がおい茂り整備が待たれる戦跡



みやざと あゆみ 議員
宮里 歩

Q 本町庁舎前にある優先駐車スペースの屋根はいつごろ設置する考えか。

A 平成 28 年度末までには設置をしていきたい。



屋根の再設置が待たれる駐車場

問 障がい者にとつてやさしいまちづくりを問う
問 町営住宅の障がい者優先枠について、現在の入居者数、優先戸数の推移、入居申込者の選考方法について伺う

答 障がい者の方がいる世帯は、栄口住宅は58戸中14戸、砂辺住宅は73戸中4戸。優先戸数の推移は、栄口住宅が1戸増加し、砂辺住宅は4戸減少。障がい者における入居申込者の選考方法について、空き家待ちの募集。その年に空き家が出た際の入居順位を公開抽選で決定。

障がい者にとつてやさしいまちづくりを問う

LGBT・性的マイノリティーについて問う

問 町民へのLGBT・性的マイノリティー意識啓発についての考えを伺う

答 国内、県内の動向を注視し、本町においても人権尊重の観点から性の多様性に関して情報収集し、男女共同参画情報誌「ハーモニー」等を活用した啓発活動を推進していきたい。



問 子どもたちの教育におけるLGBT・性的マイノリティー理解はどのように考えているか

答 学校教育は国の示す教育の基準である学習指導要領に基づいて教育活動が実践されており、性同一性障がいへも適切に対応をしていく必要があると認識している。共通理

解と知識・理解を深めるため、教職員の研修会等を通して、子どもたちへの教育活動を実施することが必要。

観光行政について問う

問 今年のハワイでの視察でどんな結果が生み出されると考えるか

答 観光協会では、早速視察で得た成果を反映させるべく9月5日から10月10日までの毎週土曜日、観覧車広場前にて、ハワイフラダンスの公演やバス事業者による定期観光バスの就航等について関係者との調整・提案等を行っている。

問 プロジェクトのメンバーに若者の意見がもつと反映されてはと考えますが、いかがか

答 「若者の意見」も含めた広範な意見や考えを伺い、プロジェクト内の調査・検討を進め、今後実施検討をはじめとする各種誘客事業の実現性や有効度を高めていく一助になるものと考えている。

道路行政について問う

問 見嘉作線と見嘉作奈留川線の交差点（点滅信号のある交差点）の対策について伺う

答 最高速度規制の変更が認められ道路標識が取り替えられることで、運転手への注意喚起につながり、交通事故等の抑止が図られるものと考えている。



安全対策が求められる交差点



たまな は ひでこ
玉那 淑子 議員

生活困窮者自立支援制度の本町の動向は

A 制度開始後の相談件数 16 件、制度の各事業につながり支援を受けている

生活困窮者自立支援制度を問う

問 生活保護事前支援の取組みと、町の見解は

答 生活保護受給事前事後に関わらず、生活保護に至る前段階の支援である。

問 本町の貧困率を伺う

答 把握していない。

問 相談窓口はどこか

答 本町の当事業実施主体は沖縄県、窓口は中部就労・生活支援パーソナルサポートセンター。町福祉課が一次的対応役割を担う。

問 支援対象者、支援内容は

答 ホームレスや定まった住居を喪失し、終夜営業店舗等に宿泊する者。内容は「自立相談支援事業」「住居確保給付金事業」「就労準備支援事業」「一時生活支援事業」の四事業。

子供の貧困対策を問う

問 町の子どもの貧困率の調査と数値を伺う

答 貧困率調査の予定ない。

問 2014年沖縄県内で検挙少年の再犯の割合は44・1%、全国最悪の状況。本町の検挙数、再犯者数及び割合は

答 町の犯罪少年数は17人、再犯の市町村統計ない。

問 町の児童虐待の実情は

答 児童虐待の相談件数平成26年度は、19名9世帯。身体的虐待10名6世帯、心理的虐待9名3世帯、就学前児童の乳幼児の相談件数は、9名5世帯。

問 「子どもの貧困対策推進法」で大綱の策定が義務付けられた。国・県の重点施策への町の取り組み状況を

答 各種事業実施、保護者の経済的負担軽減、子育て支援施策充実に努めている。

白比川の洪水被害と地域防災・環境整備を問う

問 台風時など洪水被害が常態化の白比川・河川改修事業進捗状況を伺う

答 9月中旬から2月末間で、国道58号白比川橋から上流向けのキャンブ瑞慶覧側の約120mを整備、平成28年度、対岸の町道白比川線側の整備に着手の計画している。



やっと動き出す白比川改修事業工事

問 ①去る7、8月の台風時に床下浸水。対応や対策は②護岸設置後河川氾濫悪化の声もある。所見を伺う

答 ①道路端部に土のう設置。沿線住民に土のうを配布。今後、道路端部にブロック塀を設け対策を図りたい②市街化で裸地が減少、降雨の地下浸透が減った。今後は町全体の排水機能の強化、見直しを行う必要がある。

問 本町の川づくり方法の検討、災害・防災の総点検必要性の所見を伺う

答 国や県の施策の動向を見極め、本町の災害・防災対策に対応していきたい。

住宅防音工事を伺う

問 ①住宅防音工事対象建築物②対象年月日は何度か拡大、内容を伺う。③他府県と沖縄県は何が違うのか防衛相の対応を伺う

答 ①昭和53年12月28日に告示されたW値85以上の地域を第一種区域とし、告示日までに建築された住宅が「告示前住宅防音工事」対象。②同区域で2度の見直しが行われ、現在、昭和58年3月10日に告示されたW値75以上の同地域、昭和58年3月11日から平成20年3月10日までに建築された住宅が「告示後住宅防音工事」対象。③沖縄防衛局が住宅防音工事の区域見直しに向けた騒音調査の実施。結果に基づく新たな区域案説明の予定。

Q

社会教育団体の支援のあり方を問う

A

支援方法の要望があれば検討していく



もりみつ 盛充 議員
なまき ゆりな 喜友名

社会教育団体を問う

問 婦人会・青年会へ加入のメリット・デメリットは

答 現在、女性連合会は、活動を休止。地域の婦人会組織は上勢区73名・北玉区20名・砂辺区婦人会44名、桃園区ひまわりの会40名、美浜区自治会女性部9名である。青年連合会は、エイサーフェスティバルや卒業式や成人式の際に夜間街頭指導や町の清掃活動への参加や青年リーダー宿泊研修会などの活動を行っている。地域の青年会組織は、上勢区、北玉区、砂辺区、謝莉区、栄口区があり、地域貢献に積極的に取り組んでいる。

メリットは、「会員相互の交流、地域のために活動する」という共通の目的のもと、さまざまな年代や性別が関わることで、より良い地域づくりが可能になると考える。青年会では、地域の若いリーダー育成とともに、地域が守り創りあげてきたエイサー等の伝統文化の継承の役割を担い、地域の伝統芸能の継承・発展が図られ、地域活性化に繋がっている。

デメリットは、行政や関係機関からのイベントへの協力依頼事業が多く、チケット販売等で負担がある。

問 加入者へのメリットがある社会教育団体カドの発行は出来ないか

答 カドの発行は、県内で先進市町村を把握していないので、現時点で難しい。



広報誌によるアピールは？

問 青年会の活動などを町広報に掲載し、町民に周知したことがあるか、今後、北谷町青年連合会単独の広報誌作成は出来ないか

答 教育委員会は町広報誌に掲載し、町民に周知を図っている。広報誌の作成は、社会教育団体である青年会自らで作成するものと考えている。青年

会活動について作成した広報誌をホームページへの掲載要望などがあれば、支援する方向で検討していきたい。

問 現在、町外から移住者が増加、お盆のエイサーへの理解が薄れ、苦情が多発。防災無線を活用し、エイサーへの協力願ひ出来ないか

答 昨年度、青年会と道ジュネーの終了時間やオーラセー等の話し合いを持ち、終了時間の方向性を確認、地域住民の理解が得られるよう取り組みものと考えている。

問 更なる地域のリーダー育成、青年会の活性化の観点から、宿泊研修事業を各青年会で行えないか

答 早急に改修を行わない利用者の安全を確保する。

北前の護岸整備を問う

答 青年リーダー宿泊研修会は、研修において学んだことを各地区の青年会活動や地域活動に活かし、地域の発展に繋げていくことを目的に開催。教育委員会は地域の青年リーダーを育成するために研修会の助成等を行っている。

問 北前にある宜野湾市と北谷町の境目の排水溝の護岸が斜めに傾き、今にも崩れそうな状態にあり迅速に護岸整備出来ないか伺う



早目の改修が待たれる護岸



ともり つとむ 友利 勉 議員

Q 第五次北谷町総合計画の取り組みの進捗は

A 「条例のあり方」について町方針を決めるべく、情報収集している

町づくりを問う

問 町づくりの推進条例制定の進捗状況は

答 今年度、条例の事例収集、条文分析、平成28年度に、住民参加・協働のあり方」を検討する。

問 サンセットビーチ改良事業の進捗状況は

答 今年度、改良基本計画策定業務を委託発注予定。

問 水産業振興進捗状況は

答 ①「漁業生産基盤の整備」②「漁業経営の安定化と人材育成」③「西海岸地域の新たな魅力創出」④「他産業との連携による水産業の活性化」の方向性で、活性化を図っている。

商業・観光産業振興を問う

問 ハワイリゾート地視察後の施策等、今後の展開は

答 ハワイ視察研修報告書を取りまとめる中で対策を講じていく。

問 ご当地キャラクター「ゆるキャラ募集」進捗状況は

答 答弁は重複のため会議録をご参照下さい

問 西海岸は、観光客が楽しみ、思い出に残る、インパクトの強い人工的施設の演出必要と思うが設置の考えはないか

答 新たな施設計画はない。フィッツシャリーナ地区は、護岸緑地に園路舗装、植栽、噴水設備、噴水設備用照明整備を行う予定。



日陰・東屋・トイレの設置は？

問 フィッシュアリーナ地区の海岸地域、遊歩道近くや、多目的広場に、日陰をつくる樹木植樹と東屋、トイレ等設置する考えはないか

答 樹木植樹は全体的バランスで適宜検討、東屋やトイレ設置は、整備方針に照らし慎重な検討必要。

学校教育を問う

(*右の質問と答弁は、会議録をご参照ください)

地方創生関連事業を問う

問 女性活躍推進法が8月成立。①役場内の女性の登用状況②今後の登用施策③数値目標は

答 ①課長級以上の管理職は30名中2名で6・7%②③役場管理職の数値は定めてないが、北谷町男女共同参画推進計画で、審議会等の女性委員の登用率数値を平成32年までに40%目標にする。

問 「ニライ商品券2015」の経済効果を伺う

答 販売額「1億5千万円」補助額20%に対し直接的な消費喚起効果は5倍。



商品券の経済効果は？

問 本町の人口減少問題等対策を伺う

答 人口ビジョン及び総合戦略策定を目的に現在、人口減少問題について効果的施策を検討、町独自の対策を図りたい。

問 子どもの居場所づくりの取組みを伺う

答 小学校区対象に「児童館」を整備、放課後対策事業として「放課後子ども教室」を実施、小学校等の余裕教室やニライセンター、公民館などを活用して、地域の参画を得ながら、子ども達が、安全・安心な放課後を過ごせる環境を提供。

問 本町の待機児童数の把握方法と、待機児童数並びに対策を伺う

答 保育必要性の認定証交付受け、利用申請したが、入所できていない児童数を待機児童として把握。平成27年4月1日現在の待機児童数は、54名、3歳未満の児童対象とした地域型保育事業を推進し、待機児童解消を目指す。



なかち やすお
仲地 泰夫 議員

Q 行政懇談会の空き家苦情、今後の対応は

A 「空家等対策の推進に関する特別措置法」の趣旨をふまえて対策を関係部局と協議する

宇地原区行政懇談会後の対応は

問 北防犯灯LED化計画は

答 LED保安灯の整備推進の課題整理、事業費並財源の確保、年次の整備計画の検討が必要。実施に向け検討中。

問 白比川沿いの避難道の、工法と形状、使用開始は

答 現道を利用した避難道で階段部分は勾配がきつくスロープの設置は厳しく手すりの計画。平成28年10月中には避難道の供用を開始。



手すり設置予定の避難道

問 宇地原公園、保健センター裏の防犯カメラ設置の検討はしたか

答 必要性、設置場所及びプライバシーへの配慮などを総合的に勘案し、設置に向け検

討したい。

問 防災無線のデジタル化の変化と機器交換は

答 現在の防災行政無線はアナログ方式、機器製造後16年経過し老朽化。更新はデジタル方式防災情報システムとして。業務高度化を図り、無線親局及び屋外子局の設備更新、アンテナ、スピーカーの交換が必要。

問 宇地原第一公園の滑り台の調査その対応を伺う

答 定期点検結果、専門業者と修繕方法を検討中、部分的修繕か遊具の更新かを含め検討。年度内対応予定。

保育行政を問う

問 待機児童対策計画の進捗状況・保育士確保対策は

答 需要の多い低年齢児の受け入れを拡大。地域型保育事業と小規模保育事業の整備に向け、公募の準備を推進。保育士確保は県や保育所等総合支援センターと連携し、取り組み強化。県主催による保育士合同就職説明会へ町の認可保育園等も参加を予定。

地域おこし協力隊支援事業を問う

問 町の地域活性化に「地域おこし協力隊」で人材募集を活用する考えはないか

答 「北谷町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業」の中で進めたい。

プレミアム商品券の事業を問う

問 購入世帯、苦情の有無は

答 購入者数、3千336人、世帯数、把握してない。取扱店内での周知不足、代理購入不可指摘の件で苦情。

問 発行後、消費者と商店街等のアンケート調査は

答 販売時に、購入者に対しアンケート用紙の配付。取扱店に換金作業を通し利用実態を把握。商品券事業の実施内容等の意見集約。

問 大型店舗と小型店舗の換金データ、地元小型店舗対策と経済効果は

答 8月14日現在で、約49%金額で8千7百56万3千円。地元小型店舗対策は、500円券を大型店舗以外で使用の一般店型商品券・登録全店舗で使用の千円券で対応。

問 今後、来年の取り組みは

答 アンケート結果や「取扱店」での利用状況等をまとめ、関係機関等の意見交換協議し、国・県の交付金など財源の調査、波及効果を検証し、検討したい。



学力向上対策を問う

問 文科省の「土曜授業推進事業」「地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業」の考察を問う

答 効果性、運用面の課題、環境整備など総合的な観点で調査研究を行い、慎重かつ適切な対応が重要と考える。

問 豊かな教育環境実現に向け、土曜日の有効活用取り組みへの見解は

答 土曜授業の有効活用は、適切かつ慎重に対応しなければならぬ課題であると考えらる。



みやざと ひろし
宮里 廣 議員

Q 各地区の公園等にベーシック遊具や健康器具等の設置は

A 経年劣化等で撤去された遊具の設置を検討。健康遊具は、状況等を踏まえ今後検討

問 (1)健康維持・体力促進を図り、地域の活性化にもつながるので公園を利用して設置出来ないか(2)平成21年の定例議会で議員が質問、平成26年6月議会でパークゴルフ場設置の陳情が出された。その後設置は

答 (1)健康増進、地域コミュニティの推進等の面からも設置に向けて小規模なコース設定や砂辺地区の国有地の利用など、運営面も含めて前向きに検討(2)平成21年、平成23年の定例会の一般質問、平成26年の定例会で陳情が採択。平成26年に経済工務委員会の委員と、建設経済部土木課職員とで県内のパークゴルフ場を視察。



要望の多いパークゴルフ場設置

パークゴルフ場設置を問う



ごみの再生で堆肥作り

問 (1)平成26年度市町村別人口等一人当たり排出量が他市町村と比べて突出。取り組みは(2)米軍人、軍属等のごみ処理費用は町民負担。住民登録のない基地外居住者は防災計画などに支障が出ているが対策は

答 (1)本町の一人1日当たりに排出するごみの量は、平成25年度1千044.6g、平成26年度1千120.7g。前年度比76.1g(7.29%)増。平成17年4月から北谷町シルバー人材センターに事業委託して草木類資源化処理事業を実施。昨年、機器の故障により排出量増加。また、ごみの減量化について、「循環型社会」の形成に向け、ごみとなるものは断

ごみの減量化を問う

り(リフューズ)、ごみの発生を抑制(リデュース)、製品等の再利用(リユース)に努め、資源として再生可能なものについては再利用(リサイクル)を図る「4R」に取組んでいる。(2)「一般家庭ごみ」、「事業系ごみ」、軍人・軍属等から排出されるごみがある。一般家庭ごみは、平成17年度から有料指定ごみ袋制度を導入し、ごみ処理費用の総額の一定の割合を手数料として精算。本町の一般家庭におけるごみ処理の負担料は、1kg当たり約7.5円の負担。軍人・軍属等から排出されるごみは、1kg当たりのごみ処理の負担料を4円に設定。今後、軍人・軍属等から排出されるごみ処理手数料については、受益者負担の公平化が図られるよう調査検討し、関係機関と協議。本町における米軍人・軍属等の施設・区域外居住者数の実態は、新聞報道によると、平成25年3月末時点で4千438人と増加傾向。平成25年7月、国に対し米軍人等の施設・区域外居住における問題解決について要請。また、米軍人等の公園利用における注意喚起の看板設置、津波避難ビルの指定増など適宜対応。

問 (1)専用の公用車マイクロバスを購入し、研修会、現場視察などに利用しては(2)役場の公用車に電気自動車等の導入は

答 (1)ワゴンタイプの公用車の運用に加え、教育委員会所有の大型バスの使用により支障のない運用が図られ、車両購入は、その緊急性、財政負担及び費用対効果の面から予定していない。(2)ハイブリッド車といわれるエコカーを現在5台所有。買い替え時に、燃費性能向上の軽自動車やハイブリッド車等を導入。電気自動車は、導入費用等を勘案し、今後検討。



専用マイクロバス公用車の購入は？

今後も、国などの関係機関に働きかけ、問題解決に取り組む。



たかやす かつなり 高安 克成 議員

Q 炊飯機能の維持は話し合いによっては検討と述べていたが可能か

A 委託の方向ですすめ、保護者等の理解を得ていく

学校給食センター整備を問う

問 昨年からお願ひしていた意見集約等が行われない理由とその対応は

答 アンケート等は行っていない。経緯や委託・炊飯について説明を行い、意見交換をすすめる。

問 意見集約は図れたか。米飯あり・なしの比較は

答 意見集約を継続。炊飯設備に必要な建設・維持管理費用等は町負担だが、委託の場合、不要。

問 委託の方向との答弁だが、町長を含む庁議にて了承を得たか

答 多額の予算を伴う事業であり、部長会議や庁議にて説明と報告を行う。

問 事業に対する補助金に関して回答するとの答弁だったが

答 学校給食センター施設整備に関する補助はある。

問 条例の期限変更による積立は可能か

答 北谷町特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金の積立期間の変更可能。

問 現行で炊飯の前後に15

2名が従事。新設では米飯専門員4名が必要な理由は

答 午前8時15分～午前11時頃まで4名の配置が必要。

問 新設では10名の嘱託職員が増員計画をしているようだが、現職等の雇用延長は

答 嘱託調理員設置要綱の任用期間に準ずる。

問 委託だと、おかずやご飯が減り、保護者負担増の可能性が高いが、町負担は

答 給食費の値上げや給食の内容の変更が生じないよう研究。



保護者の多数が望む米炊飯残存

教育行政を問う

問 本町の貧困の現状は把握できていない。

問 本町の母子・父子世帯数、共働き世帯数等は

答 本町の母子世帯926世帯、父子世帯103世帯。全体の59・1%が共働き世帯。

問 栄口区の北谷版子ども食堂への行政の関わりと広がりをもつ考えか

答 事業検証を行い、他の公民館事業としても導入可能か検討。

問 保育士や看護師等の確保は。近隣市町村に比べ待遇が低いようだが、現状と対策は

答 町立保育所の嘱託保育士は確保。臨時保育士は欠員中。臨時保育士の賃金差はないが雇用期間が短い。臨時・嘱託保健師の配置が出来ておらず、近隣市町村と賃金差もあり改善に向け検討。

問 待機児童数と許容数は。認可園等の追加誘致等を考えているか

答 平成27年4月1日現在54名。町内の保育所等の許容数1千192名。保育所等の定員788名で、受け入れ児童数は定員を125名超えた913名。新規施設の整備は、子どもの森の他に、1か所の認定こども園の整備を計画。

米軍施設返還を問う

問 キャンプ瑞慶覧近隣の返還道後の連絡は

答 連絡なし。本年度の返還

は宜野湾市区域を予定。

問 返還後の補償と計画は

答 一定条件のもと3種類の給付金がある。計画策定は、今後の検討課題。



返還が待ち遠しいキャンプ瑞慶覧

マイナンバー

問 システム改修方法は

問 偽装された場合の対応と責任の所在は

問 企業へ周知と対応は

動物愛護

問 飼い犬・猫の避妊・去勢の為の手術費用の一部助成事業の内容と周知は

問 マイクロチップの埋め込みや避妊・去勢の補助、条例化の検討は

と質問がありました。記事の編集上割愛させて頂きました。なお、詳細については、議事録をご参照ください。



とぐちまさし 渡久地 政志 議員

Q 公共施設の使用許可基準を問う

A 条例及び施行規則等に基づいて管理運営を行っている

町内公共施設の管理を問う

問 美浜多目的広場の過去3年間の利用状況を伺う

答 平成26年12月から北谷町観光協会がスケジュール管理をしており、イベントの開催数は平成26年12月から平成27年8月までの9か月間で104回（1か月平均、11回）となっている。活動内容は、主に音楽ライブやダンスとなっている。

以前は、広場に隣接する事業者がスケジュール管理を行っていたが、利用状況は整理されていない。



連日色々なイベントが行われる広場

問 公共施設の使用許可基準を伺う

答 北谷町が所有する公共施設

設は、条例及び施行規則等に基づいて管理運営を行っており、概ね共通する「使用許可制限事項」は、「公の秩序又は善良な風俗を害する恐れがあると認められるとき」、「施設及び備品等を破損又は滅失するおそれがあるとき」、「営利を目的とするとき。」等が挙げられる。

問 政治的集会を、制限している根拠を伺う

答 本町公共施設について、政治的集会の制限を明記している条例はない。

道路行政を問う

問 宇久殿中央線の改修工事の進捗状況を伺う

答 現地調査を終えその結果を基に対策設計を行っており、10月末完了後、道路設計を組み合わせ、工事を行う予定。工事は、今年度から平成29年度までの3年間を予定している。

災害対策を問う

問 桃原給油所向かいの集合住宅地一画で、床上浸水が相

次いでおり、当局が対応できる対策を伺う

答 大雨時の排水対策の検討を行い、被害の拡大防止の為に影響を受ける宅地への土のうの設置を行っていきたい。

問 宇地区（土砂災害警戒区域）の土砂崩れが発生した場所に建物を建てることは可能か

答 土砂災害警戒区域として指定されると、土砂災害が発生するおそれがある場合に、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われる区域となる。したがって、建築の制限には、特段の影響はない。

都市公園の整備を問う

問 年間の維持経費を伺う

答 平成26年度における公園施設維持管理費2億1千768万8千468円、都市公園施設維持補修費3千835万4千577円、合計で2億5千604万3千45円となっている。

問 都市公園整備の今後の方針を伺う

答 北玉公園で公園設置は終了。町内には供用開始から30

年程度経過した公園も多くあり、今後は交付金を活用し既存の公園の再整備を行う。



整備中の北玉公園

指定管理を問う

問 アラハビーチの管理者はどこか伺う

答 ビーチ監視業務については業務委託を発注しており、今年度は、有限会社北谷海人会が受注している。

問 アラハビーチ単独で指定管理者を公募する考えはないか伺う

答 安全性や利便性の向上を図るため、隣接する安良波公園も含め、指定管理者制度の活用について検討したい。

定例会 議決結果賛否一覧表

議案	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	宮里 廣	高安 克成	友利 勉	喜友名 朝哲	喜友名 盛充	渡久地 政志	照屋 正治	亀谷 長久	大浜 ヤス子	仲栄真 恵美子	玉那覇 淑子	宮里 歩	與儀 誠	仲地 泰夫	阿波根 弘	目取眞 肇	金城 紀昭	中村 重一	田場 健儀
第437回 定例議会																					
北谷町公共下水道改築工事（吉原第4工区）請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷第二小学校校舎改築工事（建築1工区）請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷第二小学校校舎改築工事（建築2工区）請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷第二小学校校舎改築工事（電気設備）請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷第二小学校校舎改築工事（機械設備）請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度北谷町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度北谷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度北谷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度公共下水道事業特別会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度北谷町水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の候補者の推薦について（諮問1号）	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の候補者の推薦について（諮問2号）	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
若い人も高齢者も安心できる年金を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	退	○	○	○
県産品の優先使用について（要請）	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
幼稚園・就学前教育の義務教育化ならびに無償化早期実現を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「若い人も高齢者も安心できる年金を求める意見書」採択に関する陳情（P.8）	採択	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	退	○	○	○
教職員の職場環境の改善や生活維持・向上に関する陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	退	○	○
高齢者が地域で活躍できる場の拡大に取り組むシルバー人材センターへの支援の要望	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	退	○	○
委員会の閉会中の継続審査について（総務財政常任委員会、経済工務常任委員会、文教厚生常任委員会）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員派遣の件について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報 告																					
平成26年度決算に基づく北谷町財政の健全化判断比率及び公営企業の資金不足比率の報告について																					
平成26年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告書の提出について																					
一般財団法人北谷地域振興センター平成26年度事業報告書及び決算報告書並びに平成27年度事業計画及び収支予算書の提出について																					
※議案賛成者は（○）とし、反対者は（×）とします。退席者は（退）、公務の欠席者は（公）、私用の欠席者は（私）としています。 議長は採決に加わらないため斜線としています。法律により、採決に加われない議案については（除）としています。																					

※第435回の臨時会は、台風15号のため流会。

第434回～第437回 臨時

議 案	議決結果	議席																		
		1 宮里 廣	2 高安 克成	3 友利 勉	4 喜友名 朝哲	5 喜友名 盛充	6 渡久地 政志	7 照屋 正治	8 亀谷 長久	9 大浜 ヤス子	10 仲栄真 恵美子	11 玉那覇 淑子	12 宮里 歩	13 與儀 誠	14 仲地 泰夫	15 阿波根 弘	16 目取眞 肇	17 金城 紀昭	18 中村 重一	19 田場 健儀
第434回 臨時議会																				
宮城1号線改良工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	私	○	○	○	○	○	○
浜川小学校外構整備工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	私	○	○	○	○	○	○
北谷第二小学校屋内運動場耐震補強工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	私	○	○	○	○	○	○
自衛隊機事故の抜本的再発防止と那覇空港の民間専用化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	私	○	○	○	○	○	○
嘉手納基地へのF-16戦闘機の暫定配備に抗議し、即時撤去を求める抗議決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	私	○	○	○	○	○	○
嘉手納基地へのF-16戦闘機の暫定配備に抗議し、即時撤去を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	私	○	○	○	○	○	○
米軍人・軍属による道路交通法違反事件に対する抗議決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	私	○	○	○	○	○	○
米軍人・軍属による道路交通法違反事件に対する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	私	○	○	○	○	○	○
民主主義の根幹である表現の自由、報道の自由を否定する暴言に激しい怒りを込め、発言の撤回と謝罪を求める抗議決議	可決	○	○	○	○	○	×	○	公	○	○	○	○	私	退	×	×	○	○	○
北谷町議会会議規則の一部を改正する規則	可決	○	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	私	○	○	○	○	○	○
第436回 臨時議会																				
平成27年度北谷公園線無電柱化整備工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北谷第二小学校校舎解体工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
米陸軍特殊作戦用MH60ヘリコプター墜落事故に対する意見書 (P.10)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
米陸軍特殊作戦用MH60ヘリコプター墜落事故に対する抗議決議 (P.10)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第437回 定例議会																				
北谷町個人情報保護条例の一部を改正する条例について (P.8)	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○
北谷町手数料条例の一部を改正する条例について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○
平成27年度北谷町一般会計補正予算(第3号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度北谷町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度北谷町水道事業剰余金処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度桑江伊平地区造成工事(その2)請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



北谷町栄口区区民
金城 正一

議会だよりを 読んでの感想

ニライの都市を目指す北谷町「議会だより」を拝読すると、町議会議員の方々が初心を忘れず、町政発展のために一心同体となって特色のある町政実現のために一般質問に取り組み、区民・町民のパイプ役として町行政と町議会を繋げている情景が浮かびます。その働きは、町政発展にも大きく寄与していることでしょうか。

しかし、議会だよりの一般項目の中に教育行政を問う、と5人の議員が質問されていますが、給食センター、登校指導、飲酒

喫煙対策、平和学習、児童生徒の学習支援等、内容が多岐にわたり、即座に解決できない項目が多々あると思いました。

北谷町の人口が8月現在、2万8千982人、世帯数1万1千724世帯で都市化が進み、空地がない程に住宅が密集しています。その上自家用車が増え、住宅地の道路は不法駐車が多く、大変迷惑になっている状況です。また、救急車や消防自動車が出動する場合にも、大きな妨げになっていることでしょうか。

その対策として、警察署、消防署と連絡を取り合い、不法駐車をさせない方法はないでしょうか。よろしくご検討ください。

インターネットで 町議会を知ろう!!

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

北谷町HP ▶ 北谷町議会 ▶ 議会議事録公開

平成27年12月定例会 傍聴に行こう!!

平成27年12月10日(木)開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳及び補聴装置を御利用になれます。

- ・手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へお申込みください。
- ・補聴装置は、傍聴受付の際に、お申出ください。(7台まで)

あなたも町議会を傍聴してみませんか?



詳細は北谷町ホームページで検索サイトで

北谷町議会

検索

HP アドレス : <http://www.chatan.jp> 【お問い合わせ】 議会事務局 ☎936-3382 FAX936-9712

編集後記

朝夕の風が秋を感じさせる今日この頃ですが、まだまだ、残暑が厳しい日が続いています。

議会だよりの制作にあたっては広報委員自らの想像力と企画力を総結集し、知恵を絞りながら、毎号編集しています。

また、多くの町民の皆様にご覧いただくものなので、文章に関しては、誤字脱字がないか、一字一句読み合わせをしながら、注意深く確認を行っています。掲載している写真は、広報委員が日ごろの活動の中で撮りためたものから、適宜使用しています。

これからも町民の皆様に議会の様子を分かりやすく伝えるために、読みやすく、親しみやすい「議会だより」を目指します。

「議会だより」をより良いものにするために、町民の皆様のご要望をお寄せください。

広報委員 宮里 廣

ご意見・ご感想は
こちらへ



北谷町議会事務局

TEL: 936-3382

FAX: 936-9712